

H24 午後 2 問題 2 を評価して

2016/3/30 by koyano

先ず、私が考える、問題文から読み取れる題意と執筆上での留意点を述べます。

設問ア

1. プロジェクトの特徴とスコープの変更の原因

1.1 プロジェクトの特徴

- ・プロジェクト目標は 2.1 で関係するもの(QCD 等)

プロジェクト目的は述べる。私の立場(PM)もここで述べる。

1.2 スコープの変更に至った原因

- ・事業環境の変化に伴う業務要件への変更による納期の遅延や品質の低下
 - ・連携対象システムの追加などシステム要件の変更による予算の超過や納期の遅延
- 適切な原因を背景とともに述べる。

設問イ

2. 目標への影響とスコープ変更への要否

2.1 プロジェクト目標達成への影響

[ここで具体的に述べる]

- ・事業環境の変化に伴う業務要件への変更による納期の遅延や品質の低下
 - ・連携対象システムの追加などシステム要件の変更による予算の超過や納期の遅延
- 予算、納期、品質のうちどの目標に影響を与えるのかには触れる。

2.2 スコープ変更への要否の協議

[ここで具体的に述べる]

- ・プロジェクト目標達成の影響を最小にするための対策を検討
- ・プロジェクトの関係者とその協議内容

プロジェクトオーナーやスポンサーを巻き込む

設問ウ

3. スコープ変更の実施

3.1 成果物の範囲と作業の範囲の変更点

[ここで具体的に述べる]

- ・特になし

ここは上を一旦整理し、作業範囲は同じなのか、変更になったのか述べる。

3.2 成果物の範囲と作業の範囲の再定義する際の留意点

[ここで具体的に述べる]

スコープの変更を円滑に実施するために、以下のようなことに留意して再定義する。

- ・成果物の不整合を防ぐ
- ・特定の担当者への作業の集中を防ぐ

最後に、1行改行して1-2行で「結果、巧く行った」と総括すること。

本論文は一回目、二回目の評価者のコメントを受け、提出者が改善した版の論文です。従って評価コメントも簡易になっています。

A の評価

総評 文章が幾分くどい感じがしますが、1章2章は流れがあります。1章2章は良。

平成24年間2の設問アイは比較的書きやすいのですが、設問ウは余りお目にかからないパターンで戸惑ってしまったのではないのでしょうか。

設問ウを読むと、

「どのような点に留意して成果物の範囲と作業の範囲を再定義したか。」とあります。従って、「・・・を留意して、～～を再定義した。」この2つが論述されている必要があります。

問題文を読むと、

「スコープの変更を円滑に実施するために、以下のようなことに留意して再定義する。

- ・成果物の不整合を防ぐ
- ・特定の担当者への作業の集中を防ぐ」

これら例は、実施する観点(留意点、工夫点)と読みとれます。

なので、再定義の範囲と実施する留意点を含めればよいと考えます。そこで私は、

3.1 成果物の範囲と作業の範囲の変更点

3.2 成果物の範囲と作業の範囲の再定義する際の留意点

としました。

本論文では「3.2 スコープ変更の際の留意点」で、この見出しに沿えば、5つの記述内容は合致しています。しかし3.1と3.2の文章量のバランスがまだ悪いです。

A. 良い個所についてコメントします。

1. 変更管理委員会、CCB、WBS など適度に適切に PM 専門用語を使用しており、読み手に好印象を与えます。

B. 次に、マイナス要素の強い個所についてコメントします。

特にありません。

C. 最後に、チョットした表現でよくなる個所についてコメントします。

- 1 回目の指摘はほとんど反映されています。

以上

平成24年問2 評価票				フォーマット変更3/21	
条件	内容	重み	評価	コメント	備考
条件1	1)設問アの字数制限「800字以内」が守られているか	/	○	問題なし【800】	1つでも該当すればD
	2)設問イの字数制限「800字以上1600字以内」が守られているか		○	問題なし【1550】	
	3)設問ウの字数制限「600字以上1200字以内」が守られているか		○	問題なし【1000】	
条件2	1)設問アを反映している見出しか	2	2		
	2)設問イを反映している見出しか	3	3		
	3)設問ウを反映している見出しか	3	2		
条件3	1)ア見出しに合致した内容になっているか	4	3		
	2)イ見出しに合致した内容になっているか	5	5		
	3)ウ見出しに合致した内容になっているか	5	2		
	4)ア問題文で問われている内容になっているか	5	4		
	5)イ問題文で問われている内容になっているか	6	5		
	6)ウ問題文で問われている内容になっているか	6	4		
条件4	読みやすい丁寧な字で記述されているか				
条件5	PMの立場を明確にしているか	1	1		
	PMはステークホルダをコントロールしているか	2	2		
条件6	1)結論が先に記述されているので分かりやすいか	4	4		
	2)理由が記述されているので分かりやすいか	4	3		
	3)どのようにも取れる曖昧な表現はしていないか	4	3		
	4)設問イ、具体例が記述されているか	3	3		
	5)設問ウ、具体例が記述されているか	3	3		
条件7	1)アの記述量は空行3行以下まで記述されているか	3	3	0行空白 【800】	
	2)イの記述量は最低字数制限の1.2～1.5倍程度は記述されているか	3	2	960～1200 【1550】	
	3)ウの記述量は最低字数制限の1.2～1.5倍程度は記述されているか	3	2	720～900 【925】	
	4)アイウの各段落の記述量が適切であるか	3	2		
条件8	1)一文が長からず読みやすいか	4	3		
	2)「です/ます」、句読点の禁則など統一され最低限の記述スタイルが守られているか	2	2		
	3)修飾部、複文の入れ子構造などを多用せず、気にならないか	2	2		
	4)受け身表現を多用せず、気にならないか	1	1		
条件9	十分な知識が記述されているか	3	3		
	合計	84	69	82%	
(A:100～75 B:74～60 C:59～45 D:44～0)					